

自動車整備・カーボディマスター科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科 (3年次)			2024年度 授業計画		
時 期	3年前期	単元	実習	教科名	塗装
科 目	車わく及び車体の整備作業	教科書等	車体整備		発行日
			日産1級塗装士テキスト		2024年3月11日
総時限	45時限	持参品	日産 2 級塗装士テキスト		教科
必須時限	41時限		日産3級、4級塗装士テキスト		担当
					上谷 晃一 濱村 和樹
1. 指導教員の実務経験					
車体整備士として板金・塗装全般の実務経験がある教員により自動車板金、塗装全般の作業・作動について指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
・自動車の塗装、塗料について理解する。 ・自動車塗装作業に於いての作業工程とその工順を理解する。 ・補修塗装の機工具の取り扱いが出来る。 ・調色の手順とソリッド・メタリック・パール塗装手順を理解する。 ・ボカシ塗装と磨き手順を理解する。					
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来ようになるのか)					
1、下地作業手順を理解する。 2、パテ付け研ぎ作業を理解する。 3、プライマー、サーフェサ作業を理解する。 4、マスキング作業を理解する。 5、スプレー・ガンの操作、取り扱いを理解する。					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
・実習と学科履修試験で評価する。実習と学科履修試験は 3 0分間で実施する。□ 記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習					
・過去 2 年間で学んだ自動車整備の基礎知識全般を復習しておくこと					

自動車整備・カーボディマスター科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科（3年次）2024年度 授業計画					
時 期	3年前期	単元	実習	教科名	塗装
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					6. 教科書、資料、備品類
時限	主な授業内容				資料、備品類 数量
1	概要説明				
2	塗料配合表の見方と計量計の使い方。計量調色。スプレーガンの使い方。				・パソコン、ビデオ
3	比色計の使い方。ウエット、ドライの説明。				
4	微調色。比色。				・パネル、P400水研ぎペーパー
5	" 量が少なくなると一滴の効きが変わる。				P120～P400空研ぎペーパー
6	"				・中間バテ、ラッカーバテ、バテヘラ
7	"				・ハンド・ファイル、当てゴム
8	"				・遠赤外線、近赤外線乾燥機
9	メタリックの調色。比色、微調色。				
10	" ムラ、ウエット、ドライの説明。				
11	"				・シリコンオフ、キムタオル
12	"				・スプレーガン
13	"				・ブラサフ、硬化剤、専用シンナー
14	"				・調色カップ600CC
15	"				・計量計
16	"				
17	"				
18	水を使ったスプレーガン動作訓練。				
19	サフ、副資材説明。サフ塗装の見本。				・Wアクションサンダー
20	ブラサフの塗装。				・足付けペーパー
21	ブラサフの研磨、足付け研磨。				・脱脂剤
22	メタリック、クリヤの塗装。				・紙ウエス
23	" 乾燥。				
24	"				・コンピューター色差計
25	流れ、ゴミブツ等不具合の修正。磨き作業。				
26	"				
27	"				
28	"				・練習用カラーコード
29	フェンダー先端の模擬損傷。リバースマスキング。サフ塗装。				・比色ペーパー
30	サフ研磨、足付け。ぼかし塗装の見本。				・スプレースタンド
31	ぼかし塗装。				
32	"				
33	磨き作業。				・上塗りベース用スプレーガン
34	"				・手元エア調整用圧力計
35	足付け、サフ塗装。				・遠赤外線乾燥機
36	"				
37	サフの研磨、足付け。				・ぶつ取りペーパー類
38	3コートパール塗装。ベース塗装。				・ウールバフ、スポンジバフ
39	"				・電動ポリッシャー、コンバウンド
40	パール、クリヤー塗装見本。				
41	パール、クリヤー塗装。				
42	磨き作業。				・スプレーガン、メタ用、ソリッド用
43	"				
44	片付け。				
45	テスト				